

町提案内容に対する意見、要望

番号	カテゴリ	小カテゴリ	校区	校区別協議会意見、要望内容	提出時期	第4回代表者会議以前の町・教育委員会 回答	回答時期	回答区分 1:回答済 2:検討 3:未回答 4:回答内容変更	町・教育委員会 回答(1月11日時点)  ×以前に「検討する」と回答したものと 及び回答を修正したもの、文書回答をしていなかったものを 掲載しています。
3	1 通学手段	(1)奥出雲交通による運行について	鳥上	●通学バス(町提案)又はスクールバスの新設 *現状の一般・中高生と一緒に利用でも奥出雲交通のダイヤを基にする。 に対する要望 ・登校時(朝)は、通常の運行ダイヤに合わせて通学。 バス停留所→各家庭の最寄りのバス停を利用。 *但し、安心・安全(バス専用路肩などの見直し)を最優先し雨風を凌ぐことができる(屋根付、街頭など設置)停留所に修繕や新設置をして欲しい。 ・下校時(帰) 低・中・高学年、更には児童クラブ利用、非利用により帰宅時間はまちまちです。 各家庭・児童への細かい対応を考えてほしい。 *帰りは、フリー降車(事前降車場所の申請)が望ましい。	第2回代表者会議以前	屋根付きのバス停留所については、再編意向とりまとめ後にバス停留所調査を行い検討します。 下校時の降車場所については、柔軟な対応ができるように考えています。具体的には再編意向とりまとめ後に通学バス等の運用主体と調整します。	9月10日	2	乗降場所については、公共施設や地域の集会所等既存施設付近を優先的に検討します。通学方法にかかる課題については、再編意向とりまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げる予定としています。
4	1 通学手段	(1)奥出雲交通による運行について	横田	【質問】 ・スクールバスを採用しない方針とのことだが、登下校のことが不安である。現在の路線バスを使用しながら、全地区が統合した場合、1時間程度を目安に登下校ができるのか(7人からほぼ同様な質問)。	第2回代表者会議以前	1時間程度を目安に登下校ができるように、継続して関係機関と調整を行っています。	9月10日	4	通学バスの所要時間については、第4回代表者会議資料「通学方法について2021/12/17作成」をご参照ください。
5	1 通学手段	(1)奥出雲交通による運行について	布勢	【通学方法】 ・バス通学にあたって、奥出雲町内に対応するバスの台数や運転手の確保は出来るのか。	第2回代表者会議以前	奥出雲交通(株)及び地域づくり推進課と登下校に必要な体制等について協議を行っています。 ご指摘のとおり将来にわたり安定的な通学手段の確保のためには、運転手と予算の確保が必要です。特に運転手確保は奥出雲交通(株)との協議の中でも大きな課題となっています。現時点で具体的な対策と計画まで対応が行き届いていませんが、バス路線の補完については、全ての可能性を含めて検討を行います。	9月10日	2	検討内容については、11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」及び第4回代表者会議資料「通学方法について2021/12/17作成」をご参照ください。
7	1 通学手段	(1)奥出雲交通による運行について	八川	■通学方法について(要望) ③バスの増便が必要。またJRのダイヤを変更の上、汽車通も検討すべき(木次線を守る為にも)	第2回代表者会議以前	通学バスの必要数については、奥出雲交通(株)及び地域づくり推進課と調整を行っています。必要数は確保できるよう対応します。 他地域も含めてJR活用の可能性についても検討します。	9月10日	2	JR利用については、現行のダイヤで朝7時台に備後落合～出雲横田間のダイヤ設定がないため、ダイヤを追加する場合は大幅な変更が必要と考えられます。このため、不確実な利用想定ではJRへの要望は難しいと考えています。
10	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	亀嵩	【バスの運行方法について】 路線バスで中学生や一般の乗客と一緒に乗せるよりも、スクールバスを走らせた方が良いのではないかと。	第1回代表者会議以前	新小学校の通学方法にかかる町の考え方は、6月18日提供の追加資料の中で説明させていただきます。 なお、バス停の位置見直しは、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う予定です。	6月11日	4	ご提案内容を理解しながらも、一方で「バスの中で児童や中学生、地域の方が一緒に乗り、みんなで子ども達を見守る」という考え方もあると認識しています。
14	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	八川	遠方の方は通学時間が長すぎるので、スクールバスを導入して欲しい 大型バスは運転手不足が懸念されているので、普通免許で運転できる小型スクールバスを購入して欲しい。地域の雇用にもつながる	第1回代表者会議以前		6月11日	4	普通免許で運転できる車両は定員10名以内のため、町内全ての児童を定員10名以内の車両で輸送するには運転手の確保がほぼ不可能だと考えます。
15	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	布勢	【通学方法】 ・歩車道区分のない道路を児童に通学路として利用させることは危険であり、統合小学校の専用のスクールバスの運用を望む。	第2回代表者会議以前		9月10日	2	通学路の安全確保は、従前から町の通学路安全推進協議会にて対応しております。 バス停までの通学方法等については、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う予定です。
16	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	布勢	【通学方法】 ・通学バスは統合小学校の専用スクールバスとし、児童の安全・安心を最優先し、送迎拠点を児童クラブ1か所として、その拠点まで保護者は送迎を行い、児童クラブは児童の乗車、下車の確認を行うこととする。また、運営についてはシルバー人材を活用してはどうか。	第2回代表者会議以前	奥出雲交通(株)及び地域づくり推進課等と通学手段にかかる調整を行っています が、具体的な検討を行う中で様々な課題が出てくると想定されます。奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学対応の考え方に変わりはありませんが、バス路線の補完については、全ての可能性を含めて検討を行います。	9月10日	2	シルバー人材センターでの通学バスの運営については、緑ナンバーで運行する場合は、運行する事業所が道路運送法上の許可が必要であり、運転手も大型二種免許が必要となります。白ナンバーで運行する場合でも、運転手は大型一種免許が必要となります。この条件で毎日の運行をシルバー人材センターで行うことは困難であると考えています。
17	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	亀嵩	2. 通学方法について【要望】 ① 仁多地区では6校区中4校区がスクールバスを要望しているのにも関わらず、「奥出雲交通の路線バスを使い、大規模なダイヤ変更やバス停まで3kmの家庭への通学補助は行わない」という回答で従前から変わらない。これだけ要望があることなので、スクールバスは検討して頂きたい。 ② 千葉の通学途中の交通事故の発生後、政府ではスクールバスの運行支援事業を検討しているということである。全国での事故の発生状況や国の方針も踏まえて、子どもたちが安全に通学できるように対策してもらいたい。	第2回代表者会議以前		9月10日	2	奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学方法及び遠距離通学者(バス停から3km以上)への支援については、11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
20	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	八川	■通学方法について(要望) ④以上のことから八川小の父兄は、通学面で多くの不安を抱えています。 通学面での不安が大きくなると、子供の通学負担を考慮し、若い人達が八川地区への移住を諦めるケースが増えてきます。遠方の集落から消滅するのは時間の問題です。 今回の統合が八川の未来に与える打撃は甚大であり、せめて「スクールバス」を完備し、安心して子育てができる環境を整えて下さい。 スクールバスは奥出雲交通である必要はなく、地域のボランティア団体での運営で構いません。 子育て環境の整備は、町の諸課題の中でも一番優先度が高いものです。ここでお金を惜しむと、奥出雲町の人口減少が加速し、町自体が消滅してしまいます。自然の中で子育てをしたい若い人達を、いかに奥出雲町がキャッチしていくか。全国一の子育ての町を目指して下さい。	第2回代表者会議以前	運転手や予算の安定的な確保や、もともと地域公共交通が脆弱な本町で、小中学生以外の住民移動方法の確保など様々な課題への対応を含め検討し、通学バスについては奥出雲交通(株)の路線を基本とすることが最善であると考えています。 地域のボランティア団体での運営は、バス路線の補完として可能性はありますが、臨時的な運行や不慮の事態への対応などを考慮すると、一定規模の体制が整っている団体での運行を考えるとまず第一だと考えています。 奥出雲交通(株)及び地域づくり推進課等と通学手段にかかる調整を行っており、具体的な検討を行う中で様々な課題が出てくると想定されます。奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学対応の考え方に変わりはありませんが、バス路線の補完については、全ての可能性を含めて検討を行います。	9月10日	2	奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学方法及び遠距離通学者(バス停から3km以上)への支援については、11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。

番号	カテゴリ	小カテゴリ	校区	校区別協議会意見、要望内容	提出時期	第4回代表者会議以前の町・教育委員会 回答	回答時期	回答区分 1:回答済 2:検討 3:未回答 4:回答内容変更	町・教育委員会 回答(1月11日時点)  ×以前に「検討する」と回答したものと 及び回答を修正したもの、文書回答をしていなかったものを 掲載しています。
21	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	阿井	統合小学校への登校は、低学年が確実に着席可能な座席数が十分に確保できるようスクールバスまたは小学生登校専用バスによる運用を検討してください。	第3回代表者会議以前				3 想定される輸送人数が多く、1台では厳しい路線については、専用バスの追加配置も含めた検討をしています。詳しくは11月保護者配布資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
22	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	布勢	スクールバスを切に希望する。子供たちの乗り降りを子供(高学年)に任せるのはいけないと思う。そもそも高学年のいない区域もあると思う。	第3回代表者会議以前				3 現在教育魅力課で検討している通学サポート期間は、統合後の数カ月間です。その後の必要性は実際の運用を見ながら検討していきたいと考えています。 近隣市町村への聞き取り調査では、小学生の乗車する通学バスで恒久的なサポートを実施している自治体はありませんでした。児童の自立を促しながら運用したいと考えています。 また、別途地域においては見守り活動ボランティアも検討いただきたいと思います。
23	1 通学手段	(2)スクールバスの整備について	三沢	以前からの要望、回答にもあるが、スクールバスの運行を引き続き要望したい。	第3回代表者会議以前				3 奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学方法については、「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
26	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	亀嵩	【通学路の安全確保について】 子どもがバスで亀小に通学しているが、バス停までは歩道もない所を歩いている。安全に通わせたい。(バス停を近くに設置して欲しい。)	第1回代表者会議以前			6月11日	2 通学路の安全確保は、従前から町の通学路安全推進協議会にて対応しております。
27	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	馬木	・令和2年度の奥出雲交通のバス路線を利用することであるが、一番長く乗っている子供は、約1時間バスに乗っていないといけない。通学時間が長くなることによって低学年の児童にとって負担になることが心配。統合実施した事例では、1年生が登校後疲れているそうであるが ・車酔いをする子供もいるが、現状では、対応できる大人がいないので、不安 ・中高生と同じ便に乗るのか。 ・通学バスの乗降場所がどこになるか？横田駅のロータリーならば道路を横断する際の安全確保ができるか？ ・バス料金は？ 【対応案】 ・必要な時に必要な路線の確保をしてほしい。 例小馬木地区は、大谷経由で横田へ出る方が時間的に短縮できる。馬木地区は、大馬木⇨八川便と小馬木⇨大谷便を確保する ・横田中の通学バスの乗降地のように、安全が確保できるバス乗降場所を確保する。	第1回代表者会議以前	通学路の安全確保は、再編の有無にかかわらず対応を検討します。 通学サポートについては検討を始めますが、永続的な対応は現在考えていません。 バス停までの通学方法等については、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う予定です。  なお、バス乗降場所については、仁多地域、横田地域とも学校敷地隣接地を想定しています。  *バス利用による保護者負担はありません。		6月11日	2 必要な路線の確保については、第4回代表者会議資料「通学方法について2021/12/17作成」をご参照ください。 大谷経由の場合は、現状路線バスの経路でない区間が含まれるため、冬季の積雪時の運行が不確実です。
28	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	高尾	○交通手段についての要望 ・高尾小新規路線対応について、検討結果を示して下さい。 ・尾白～上高尾別れ区間のタクシー運行の検討結果も示して下さい。	第2回代表者会議以前			9月10日	2 高尾路線の検討状況については、第4回代表者会議資料「通学方法について2021/12/17作成」をご参照ください。
29	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	鳥上	*各地区のバス停の状況確認 バス停～の補助必要実態の調査(バス停から家庭への3km以上を要する通学事情)一概の距離だけではなく地域に寄り添った状況確認をしてほしい。 一方からの視点ではなく教育委員会と地域関係者・保護者目線を入れて。 *徒歩通学・バス通学の提案について ・現鳥上小学校校区は、示されている距離等に関係なくバス通学をお願いします。多々、通学路としては危険箇所があるので *町内の通学路の歩道(保護柵・街灯など)整備をしてほしい。	第2回代表者会議以前			9月10日	2 通学方法にかかる課題については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げる予定としています。
30	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	八川	■通学方法について(要望) ②バス通学について バス停までの歩行区間の安全面の整備と屋根付きのバス停を設置して下さい (昨今、ゲリラ豪雨と雷の危険が増しており、通学面の安全対策にお金を掛けて下さい)	第2回代表者会議以前			9月10日	2 乗降場所については、公共施設や地域の集会所等既存施設付近を優先的に検討します。通学方法にかかる課題については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げる予定としています。
31	1 通学手段	(3)バス路線・バス停について	馬木	【「再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う」と回答されていることについて】 以下の点は、再編に賛成するか否かについて判断材料になるので、早めに案を示してほしい ・小学校が統合した場合、小学生・中学生・高校生が奥出雲交通のバスを利用することになる。馬木地区から横田に向かうバスは7時台に2本ある。どのようなバスの運行スケジュールになるのか、シミュレーションを示してほしい。	第2回代表者会議以前			9月10日	2 第4回代表者会議資料「通学方法について2021/12/17作成」をご参照ください。
39	1 通学手段	(5)サポート体制について	布勢	・通学方法 通学におけるサポートは受けられるのか、乗降場所や人数の把握などの責任を誰が負うことになると考えているのか、また、特に冬季の安全面の確保に対する検討もなされているのかを確認したい。	第1回代表者会議以前			6月11日	2 通学サポートの内容については、登下校における通学バスの乗降等のサポートを検討しています。 また、別途地域においては見守り活動ボランティアも検討いただきたいと思います。

番号	カテゴリ	小カテゴリ	校区	校区別協議会意見、要望内容	提出時期	第4回代表者会議以前の町・教育委員会 回答	回答時期	回答区分 1:回答済 2:検討 3:未回答 4:回答内容変更	町・教育委員会 回答(1月11日時点)  ×以前に「検討する」と回答したものと 及び回答を修正したものを、文書回答をしていなかったものを 掲載しています。
40	1通学手段	(5)サポート体制について	阿井	小学校1年生から路線バスを利用して通学ようになるが、バス停での乗降確認やバスの中での指導が一定期間必要ではないか(特に下校時は低学年のみでバスに乗り降ることがあるため降車忘れや乗車中のトラブルなどが発生する可能性があるため)	第1回代表者会議以前	通学サポートについては検討をしますが、永続的な対応は現在考えていません。	6月11日	2	現在教育魅力課で検討している通学サポート期間は、統合後の数カ月間です。その後の必要性は実際の運用を見ながら検討していきたいと考えています。通学サポートの内容については、登下校における通学バスの乗降等のサポートを検討しています。また、別途地域においては見守り活動ボランティアも検討していきたいと考えています。
41	1通学手段	(5)サポート体制について	三沢	バス停で待つ児童は誰が見守るのか?また、雨内の無いバス停は整備されるのか?	第1回代表者会議以前		6月11日	2	バス停で待つ児童の見守りについては、現在の徒歩通学の児童の見守りと考え方は変わらないと考えています。
47	1通学手段	(5)サポート体制について	阿井	「通学サポート」の役割の一つとして、バス通学に不慣れな1年生等が転倒などしないよう「見守り」や「指導」を想定しています。登校時の路線バスは、小学生の占有状態となり大人の目が行き届かない状況となることが想定されますので、「通学サポート」を統合初年度だけでなく、継続して配置するよう再度検討してください。	第3回代表者会議以前			3	現在教育魅力課で検討している通学サポート期間は、統合後の数カ月間です。その後の必要性は実際の運用を見ながら検討していきたいと考えています。統合次年度以降の通学サポートは、県内他市町でも特別なサポートを行っていない状況を踏まえて、町では継続しない考えです。
57	1通学手段	(7)その他通学方法について	阿井	登校時に時刻を把握するため通学班長に時計を持たせることができないか	第1回代表者会議以前	通学路の安全確保は、従前から町の通学路安全推進協議会にて対応しております。バス停までの通学方法等については、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議に向けて検討しております。	6月11日	4	町から児童への時計配布は行いません。
62	1通学手段	(7)その他通学方法について	馬木	各家庭での送迎は可能なのか、その際の駐車場は十分にあり、近隣に迷惑とならないか	第1回代表者会議以前	詳細な部分については、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う予定です。	6月11日	4	各家庭での送迎については、現時点では通学手段として予定していません。ただし、意向取りまとめ後の検討部会において検討する可能性はあります。
64	1通学手段	(7)その他通学方法について	三成	他の地区は通学の事について心配している。町としても通学について安心して通学できる仕組みを提示してほしい。	第3回代表者会議以前			3	検討状況は11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
65	1通学手段	(7)その他通学方法について	布勢	帰りの方法はどうか。	第3回代表者会議以前			3	下校は、現在、奥出雲交通(株)路線バスで15時、17時台に学校を出発する便があるので、こちらを活用します。併せて、学校運営にできるだけ合わせた対応ができるよう16時台便を追加する方法を検討しています。詳しくは11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
79	2放課後児童クラブ	(2)学校からの移動方法について	三沢	児童クラブ利用者には帰りのバスはあるようだが、利用しない児童はバスに乗りしてはいけないのか。	第1回代表者会議以前	新小学校の通学方法にかかる町の考え方は、6月18日提供の追加資料の中で説明させていただきます。なお、放課後児童クラブ実施場所経由の下校用ダイヤを現在検討しておりますが、放課後児童クラブを利用しない児童の乗車も想定しています。	6月11日	4	下校用ダイヤについては、11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
82	2放課後児童クラブ	(2)学校からの移動方法について	八川	■通学方法について(質問) ③児童クラブへの通学方法について、詳細を教えてください	第2回代表者会議以前	放課後児童クラブ実施場所経由の下校用ダイヤを現在検討しております。下校便の便数と発着時間は現在奥出雲交通(株)等と調整中です。	9月10日	4	下校用ダイヤについては、11月保護者配付資料「新小学校への通学にかかる町の考え方について(検討状況)R3年11月9日」をご参照ください。
83	3現小学校施設、公民館施設	(1)跡地利用	亀嵩	小学校の跡地は地区のコミセンとして扱う	第1回代表者会議以前	再編後使用しなくなる学校施設については、町としては原則地域の活動拠点として活用していきたいと考えています。運営助成など具体的な支援策は、地域づくり推進課が進める小さな拠点づくりと一体となって、協議の中で検討したいと考えています。	6月11日	2	第4回代表者会議資料「再編後に学校として使用しなくなる施設跡地の考え方(R3.12.16作成)」をご参照ください。
86	3現小学校施設、公民館施設	(1)跡地利用	布勢	【地域づくりの拠点化】 ・公民館、小学校取り壊しとなれば布勢地区としてどこに拠点があるべきかを(仮称)町づくり協議会を立ち上げ、将来を見据え話し合いの場を持たなければならない。公民館、放課後児童クラブ、緊急事態等を考え併せれば体育館のある小学校敷地内に拠点となる施設建設が妥当と考える。児童が将来布勢の地を引き継いでくれば何もならない。	第2回代表者会議以前	再編後使用しなくなる学校施設については、町としては原則地域の活動拠点として活用していきたいと考えています。運営助成など具体的な支援策は、地域づくり推進課が進める小さな拠点づくりと一体となって、協議の中で検討したいと考えています。	9月10日	2	第4回代表者会議資料「再編後に学校として使用しなくなる施設跡地の考え方(R3.12.16作成)」をご参照ください。
89	3現小学校施設、公民館施設	(1)跡地利用	八川	八川小の再利用について ・管理は町に行ってもらえるのか ・資金面の助成(予算)は年間いくらくらいか ・管理は八川地区へ丸投げするのか	第3回代表者会議以前			3	第4回代表者会議資料「再編後に学校として使用しなくなる施設跡地の考え方(R3.12.16作成)」をご参照ください。
97	4仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(1)建設予定地について	布勢	現段階では「判断基準となる情報(どのような学校が建つのか・どのような学校になるのか・通学方法・安全の確保・放課後はどうか、など)」が少なく具体的なことが不明なので、この状態で建設予定地に対しての賛否を問われても答えようがない(良いとも悪いとも言えない)。よって、建設予定地(現三成小学校)に賛成とは言えない。	第3回代表者会議以前			3	仁多地域統合小学校建設地については、協議会の意見要望を尊重しながら、議会やその他住民からも広く意見を伺った上で、改めて決定する予定としています。学校施設、通学方法については、建設地を改めて決定する際に、頂いたご要望等にできる限り添えるよう検討し、具体案を示したいと考えています。

番号	カテゴリ	小カテゴリ	校区	校区別協議会意見、要望内容	提出時期	第4回代表者会議以前の町・教育委員会 回答	回答時期	回答区分 1:回答済 2:検討 3:未回答 4:回答内容変更	町・教育委員会 回答(1月11日時点)  ×以前に「検討する」と回答したものと 及び回答を修正したもの、文書回答をしていなかったものを 掲載しています。
111	4 仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(2)施設整備について	阿井	(4) 統合小学校の建設計画について建設予定地(案)として現三成小学校の敷地が示されたところですが、どのような施設整備を想定されているのか次の点について提示下さい。 ①プールの解体が予定されていますが、その後プールは新たに建設されないのでしょうか。敷地内に想定されている施設などを具体的な資料等で提示頂くことはできませんか。 ②仁多地域の小学校が統合された場合、児童数に対して既存の体育館は手狭に感じますが、示された資料のとおり体育館の建て替えは無いのでしょうか。 ③通学にバスを利用する児童が多く、登下校の時間帯には町内各地域のバスが集うと思われませんが、現三成小学校の敷地周辺で安全な乗降場所の確保は可能ですか。想定ではどのような乗降場所の整備を検討されていますか。	第2回代表者会議以前	①既存プールは解体し、解体後は三成公園内の町民プールを利用する計画としています。町民プールまでの移動は町で確保します。 ②体育館の建て替えは現在予定していませんが、各方面から「体育館も新築すべきでは」との意見があり、考え方を再度整理します。 ③現時点では現三成小学校敷地の北側の道路沿い(校門付近)を活用できないか検討しています。	9月10日	2	仁多地域統合小学校建設地については、協議会の意見要望を尊重しながら、議会やその他住民からも広く意見を伺った上で、改めて決定する予定としています。 学校施設、通学方法については、建設地を改めて決定する際に、頂いたご要望等にできる限り添えるよう検討し、具体案を示したいと考えています。
113	4 仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(2)施設整備について	亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【要望】 ④ 10月に建設予定地が決まった後は、どのような流れで進めるのか、スケジュールを示されたい。	第2回代表者会議以前	第2回校区別協議会代表者会議資料「当面のスケジュール(7月26日現在)」の通り考えています。	9月10日	4	仁多地域統合小学校建設地については、協議会の意見要望を尊重しながら、議会やその他住民からも広く意見を伺った上で、改めて決定する予定としています。
117	4 仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(2)施設整備について	横田	仁多地域統合小学校と横田地域統合小学校の二校において、設備・備品などにおいて、質の差が出ないように配置をお願いしたい。	第3回代表者会議以前			3	横田地域統合小学校については、現横田小学校及び敷地を予定しており、必要な改修について対応します。
119	4 仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(3)仮設校舎について	三成	プレハブはどこにいつごろ建てる予定で、プレハブでの授業をどう考えているのか聞かせて欲しい。	第2回代表者会議以前	三成小学校の仮設校舎については、詳細が決まり次第情報提供させていただきます。情報提供が遅れておりますことをお詫びいたします。	9月10日	4	仁多地域統合小学校建設地が決定次第、早速に対応再開したいと考えています。
151	その他	(1)再編方針	馬木	【不登校や特別支援教育の在り方について】 町から回答の「子供たちの教育環境を考えると、子供同士が学び合うにはある程度の学級規模が必要である」との視点は、通常の学級で学べる児童を想定している。通常の学級で学べない児童(ASD、HSP、LDなど)もいるので、現状を教えてほしいとお願いしていた。しかし、回答されたのは、特別支援学級在籍児童数であり、求めているものは「児童個人の特性にかかわるものである」との理由で公表を控えられている。(B5/6) 個人を特定するような情報は必要ないが、再編予定エリアの小学校合計で実態を示してほしい。でなければ、どうしても議論が通常の学級で学べる子供たちを想定した議論になってしまいがちである。	第2回代表者会議以前	特別支援学級ではなく通常学級に所属しているけど、支援が必要な子どもへ対応としては、奥出雲町では特別支援員という町で雇ったスタッフを各学校に配置しています。また、通級指導教室を横田中学校と三成小学校に設置しています。特別な支援が必要な子どもの状況の情報提供については、今後検討します。	9月10日	2	不登校や特別支援については現在でも教育上の重要な課題として認識しています。 再編に関わらず今後も重要な課題として取り組みます。
152	その他	(1)再編方針	三成	当初計画していた令和7年の統合になるように、熱意をもって実行してほしい。令和8年の統合はあり得ない。意見によって先延ばしになると三成の児童は仮校舎で過ごす期間が長くなるので計画通りに進めて欲しい。令和8年の統合は削除してほしい。	第3回代表者会議以前			3	仁多地域統合小学校建設地については、協議会の意見要望を尊重しながら、議会やその他住民からも広く意見を伺った上で、改めて決定することとしており、仁多地域については、令和7年4月再編が困難な状況であると考えています。
169	その他	(5)子どもと地域の関わりについて	阿井	(3)小学校と地域行事の連携に関すること これまで地域と学校が一体となって行われてきた行事は、教職員の皆さんに協力頂き成り立ってきた。再編をした場合、学校側の関与は無くなるので「地域のみで完結するよう努めるべき」という町の方針と理解して良いか	第1回代表者会議以前	各校区の現在行われている活動を全て継続することはできません。各学年毎に各地区に分かれて活動が続けるなど、新しいやり方で地域とつながっていく方法を協議会などで一緒に検討いただきたいと思います。	6月11日	2	地域行事への参加方法などの検討については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げて検討する予定としています。
176	その他	(5)子どもと地域の関わりについて	阿井	(3) 子どもと地域との連携について ②令和2年3月に示された『再編方針の修正について』では「各校区で行っている各種行事について継続でき、地域全体を子ども達の学びの場とし、地域と学校がよりつながる仕組みづくりを進める」と明記されていますが、今回示された回答では、「現在行われている活動を全て継続することはできません。休日や放課後等の自主的な参加が基本となる。」とされています。『再編方針の修正について』が提示された際には、読み取ることはできませんでしたが、今回の回答内容を踏まえると、実質、現在行われている行事の殆どは自主的な参加への位置づけに移行し、限られた行事のみ『地域と学校がよりつながる仕組み』に位置づけられると判断してよいでしょうか。また、その場合、一定の地域バランスは配慮されると考えて良いでしょうか。	第2回代表者会議以前	できるかぎり地域の行事にも参加できるように検討を進めたいと考えてはいますが、例えば平日の昼間に一つの地域で地域行事がある場合に、地域行事に参加する児童とその他地域の児童の授業等の取扱いをどうするかという大きな問題があります。このため、休日や放課後等の自主的な参加を基本とし、原則授業に影響のある平日昼間は学校の授業を優先する必要があると考えています。各地区同一日程で行われる行事や、各学年ごとに各地区に分かれて活動を行う場合には、統合小学校全体で対応する体制を検討したいと考えています。	9月10日	2	地域行事への参加方法などの検討については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げて検討する予定としています。
178	その他	(5)子どもと地域の関わりについて	阿井	(3) 子どもと地域との連携について ③地域との連携で現在明らかにされているのは「仁多地域の運動会のように各地区同一日程で行われる行事の場合、全校参加が可能」とされていますが、その他については、詳細が定かではありません。地域との連携にかかる部分は再編の判断材料の一つであると考えておりますが、どのような事業をどの程度(授業時間数など)学校教育として取り組んでいけるのか再編後のイメージを想像しやすいよう提示頂けないでしょうか。	第2回代表者会議以前	学校でのその他の活動として、例えば、現在でも多くの学校で地域のご協力の下、農業体験を実施されています。農業体験を統合小学校で行う場合に、1つのクラスで各地域に散らばって実施することは、現実的ではないと考えています。農業体験を地域にお世話になりながら実施しようとすると、1つのクラスで、1つの地域にお世話になると考えています。この場合にどの学年がどの地域に行くかについては、活動の内容や受け入れ態勢によって異なるため、統合小学校での授業内容の検討を行う際に具体化していく内容と考えています。地域の歴史学習については、各地域で実施していく可能性もありますが、地域の皆さまのご協力が不可欠と考えています。	9月10日	2	地域行事への参加方法などの検討については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げる予定としています。
179	その他	(4)再編実施準備について	布勢	・費用負担 統合に伴い、新たな家計への負担はできるだけ発生しないように検討いただきたい。現在の計画では小学校1年生が6年生の時に統合となる予定である。各校、制服や私服、体操服や上履き、学習道具など違いがあるのではないと思う。子供の成長も早くユースしながら対応している家庭も多いのではないかと考える。	第1回代表者会議以前	様々なご意見があるかとは思いますが、まずは町の提案(仁多地域1校、横田地域1校に再編)について検討いただきたいと思います。統合小学校開校に向けた具体的な事柄については、再編意向取りまとめ後の協議を予定しています。協議に係る資料等は、文書配布やホームページ活用で提供させていただきます。	6月11日	2	学校名、校歌、校章、制服等の検討については、再編意向取りまとめ後に新小学校(統合小学校)立ち上げ検討部会を立ち上げて検討する予定としています。
186	その他	(3)再編実施準備について	馬木	【再編方針に賛成した後の町への要望について】 ○再編方針に賛成した場合、その後も、統合小学校について保護者が要望を出せるなど、保護者の意向を聞いてもらうことができるのか。	第2回代表者会議以前	令和4年4月以降は、再編に同意した校区では統合小学校開校にかかる協議に移ります。この中で、統合小学校にかかる保護者や地域からのご要望も受け付けます。	9月10日	4	再編意向取りまとめ後に各検討部会を立ち上げる予定としていますので、検討部会の中で意見等を受付いたします。

番号	カテゴリ	小カテゴリ	校区	校区別協議会意見、要望内容	提出時期	第4回代表者会議以前の町・教育委員会 回答	回答時期	回答区分 1:回答済 2:検討 3:未回答 4:回答内容変更	町・教育委員会 回答(1月11日時点)  ×以前に「検討する」と回答したもの 及び回答を修正したもの、文書回答をしていなかったものを掲載しています。
187	その他	(3)再編実施準備について	馬木	統合した場合の保護者数への対応・保護者数の増加に伴い、学校行事の際の保護者の駐車スペースの確保はできるのか【対応案】 駐車スペースの確保が必要	第1回代表者会議以前	再編後の制服(体操服)など、開校に向けた具体的な事柄については、意向とりまとめ後の校区別協議会や代表者会議で協議する予定です。 現状、町としても保護者負担はできるだけ減らしたいと考えています。	6月11日	4	学校名、校歌、校章、制服等の検討については、再編意向取りまとめ後に新小学校(統合小学校)立ち上げ検討部会を立ち上げて検討する予定としています。
191	その他	(2)再編実施準備について	横田	それぞれの地区で統合に賛成した場合、令和4年度から令和6年度の間において、統合小学校の児童となる児童同士で、積極的に交流の機会を持つように配慮をお願いしたい。	第3回代表者会議以前				再編統合に関わる児童が統合後の学校で馴染めるように、統合前の交流活動は必要だと認識しています。現在も中学校へ入学する前に中学校区内の児童での交流活動を実施しており、既存の取組を参考に該当校とも協議しながら実施に向け進めます。
209	その他	(9)徒歩通学距離(3km)について	横田	長距離徒歩通学生へのサポート体制	第1回代表者会議以前	長距離徒歩通学生へのサポート体制については、令和4年度以降の校区別協議会や代表者会で協議する予定です。	6月11日	4	通学方法にかかる課題については、再編意向取りまとめ後に地域との関わり検討部会を立ち上げる予定としています。
234		(3)その他	三成	今の小学生は統合に関わらない児童が多いが、後輩児童への要望等は出せるのではないかと子供の目線から見て安心して学べる統合小学校への意見や、子供がどう思っているか集約する機会を設けて欲しい。	第3回代表者会議以前				児童の意見集約は町として予定していません。協議会や家庭の中で子ども達の意見を聞く機会を設けていただきたいと考えます。
235			布勢	卒業後の若者の定住についても併せてしっかり考えてほしい。奥出雲町の将来のため	第3回代表者会議以前				令和元年6月に奥出雲町の目指す子ども像「奥出雲町への愛着と誇りをもち、自らとふるさとの未来を切り開こうとする子ども」を定め、幼・小・中・高が連携し、それぞれの発達段階に合わせ、ふるさと教育、キャリア教育、学力育成の三つを柱とし、目指す子ども像への取り組みを進めています。 目指す子ども像については、再編統合に関わらず、各学校や地域の皆さまと協力させていただきながら取り組んでまいります。
236			布勢	布勢仮設小学校建設後の現校舎撤去の件も進行してほしい。	第3回代表者会議以前				仁多地域統合小学校建設地が決定後、検討したいと考えています。